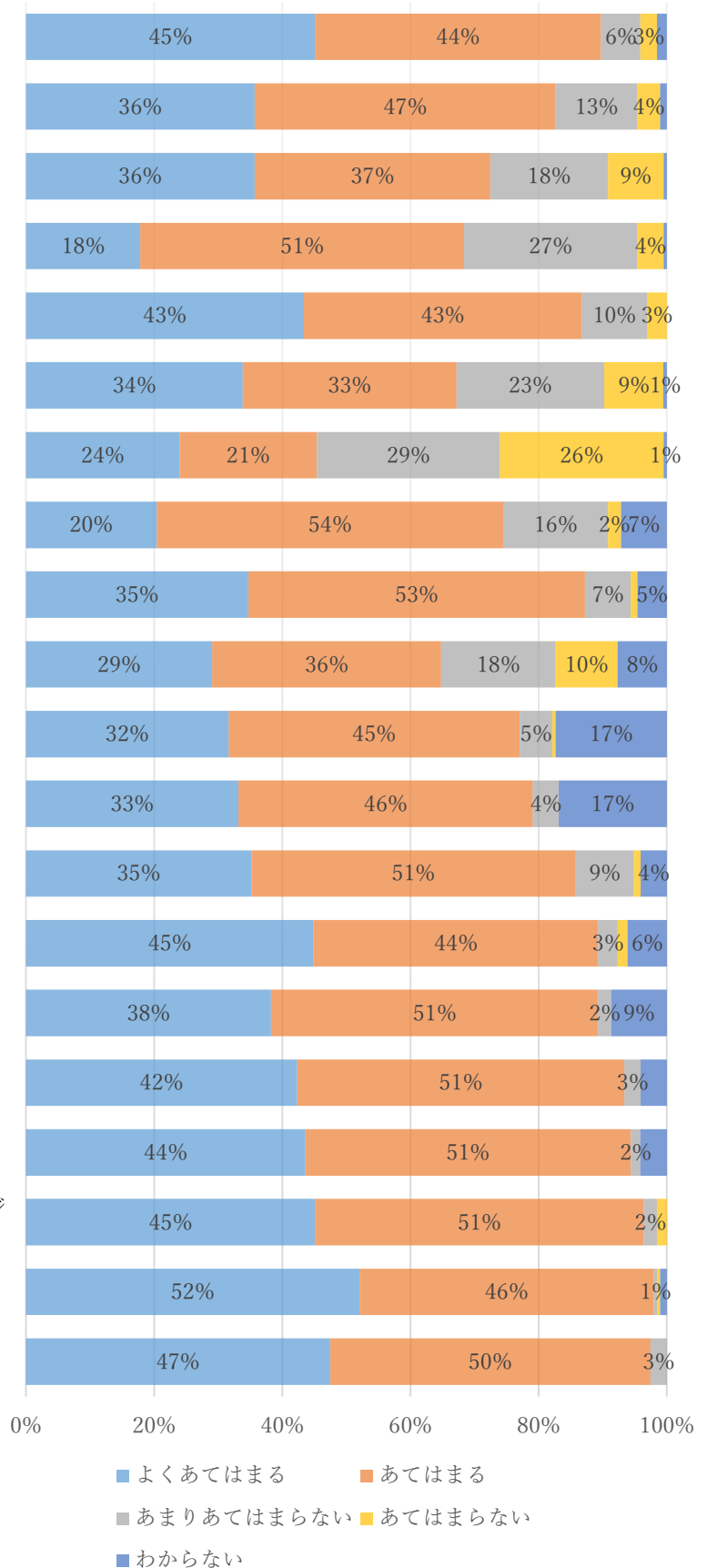


令和7年度 学校評価アンケートの結果について

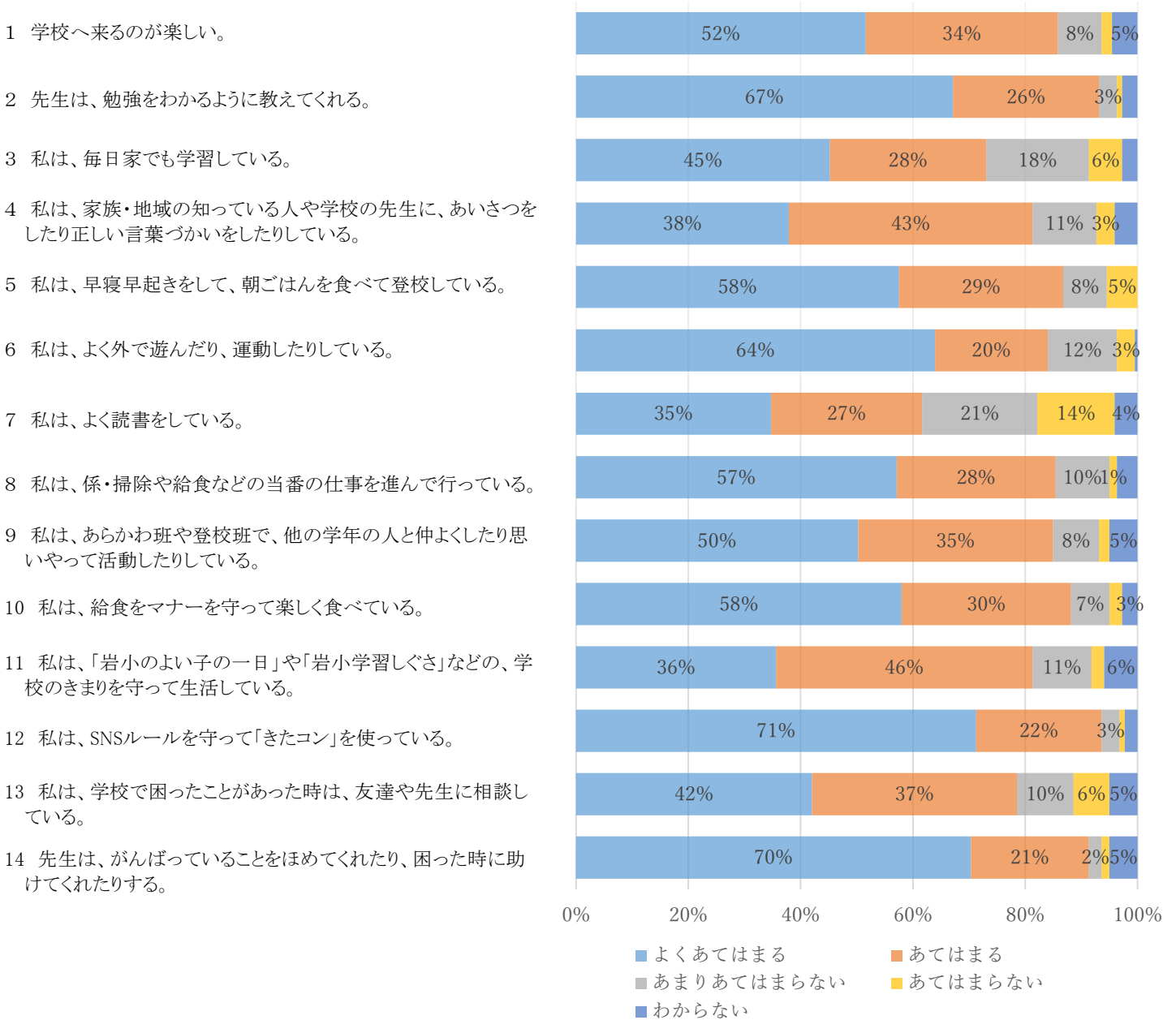
北区立岩淵小学校 校長 荒木 克之

R7 学校評価結果（保護者）

- 1 お子様は、学校に行くのを楽しみにしている。
- 2 お子様は、学年に応じた基礎学力が身に付いている。
- 3 お子様は、毎日家庭で学習している。
- 4 お子様は、正しい言葉遣いをしたり、家庭内や地域などで進んであいさつをしたりしている。
- 5 お子様は、家庭では、早寝・早起きに心がけ、毎朝朝食をとっている。
- 6 お子様は、よく運動し体力が向上している。
- 7 お子様は、読書に興味をもち、よく読書をしている。
- 8 お子様は、「岩小のよい子の一日」や「岩小学習しぐさ」などの、きまりを守って生活している。
- 9 お子様は、学級の友達や登校班、縦割り班（あらかわ班）などのかかわりの中で思いやりや社会性が育っている。
- 10 お子様は、SNSルールを守って、効果的に「きたコン」を使って学習している。
- 11 教員は、一人一人の児童の学習状況に応じて、工夫した学習指導を行っている。
- 12 教員は、体験活動を取り入れたりICTを活用したりして、児童の学習意欲を高めている。
- 13 教員は、家庭学習について、適切な課題を示して取り組ませている。
- 14 教員は、児童や保護者からの相談に適切に対応し、課題の把握や解消に向けて努力している。
- 15 学校は、道徳授業、命の授業、スクールカウンセラー連携授業を通して、心の教育に努めている。
- 16 学校は、体育授業や長縄チャレンジ、持久走などいろいろな運動への取り組みを通して体力の向上に努めている。
- 17 学校は、セーフティ教室・防災訓練を通して、安全に気持ちよく生活できる環境が整っている。
- 18 学校公開や保護者会、学校だよりなどの配布物やホームページから児童の様子や学校の取り組みが伝わってくる。
- 19 学校は、地域の人材や荒川の自然などを生かした学習を進め、地域を愛する心を育んだり、身近な自然環境への興味・関心を高めたりしている。
- 20 学校は個人面談や教育相談週間を設定する等して、相談しやすい環境を整えている。



R7 学校評価結果（児童）



12月に実施いたしました「令和7年度学校評価アンケート」には、保護者の皆様から196の回答をいただきました。ご協力、ありがとうございました。

今回のアンケートは、児童数(223)で実施いたしましたので、回収率は87.8%でした。今年度もアンケート用紙を活用してマークシートでご回答いただく方式でしたが、回答のしやすさはいかがだったでしょうか。より多くの保護者の皆様にご協力いただけるよう、来年度も工夫してまいります。

令和7年度も、学校公開や運動会、学芸会などの様々な行事等で、多くの保護者の皆様に学校へ足を運んでいただくことができました。「お子様は、学校に行くのを楽しみにしている」という問いに対する肯定的な評価（よくあてはまる・あてはまるの合計）は、保護者89%、児童86%で、工夫して教育活動に取り組んできたことを評価していただき、大変うれしく思います。

<保護者アンケートで肯定的な評価が80%以上の項目>

- ①「お子様は、学校に行くのを楽しみにしている」89%
 - ②「お子様は、学年に応じた基礎学力が身につけている」83%
 - ⑤「お子様は、家庭では、早寝・早起きに心がけ、毎朝朝食をとっている。」86%
 - ⑨「お子様は、学級の友達や登校班、縦割り班（あらかわ班）などのかかわりの中で思いやりや社会性が育っている」88%
 - ⑬「教員は、家庭学習について、適切な課題を示して取り組ませている」86%
 - ⑭「教員は、児童や保護者からの相談に適切に対応し、課題の把握や解決に向けて努力している」89%
 - ⑮「学校は道徳授業、命の授業、スクールカウンセラー連携授業を通して、心の教育に努めている」89%
 - ⑯「学校は、体育授業や長縄チャレンジ、持久走などいろいろな運動への取り組みを通して、体力の向上に努めている」93%
 - ⑰「学校は、セーフティ教室・防災訓練を通して、安全に気持ちよく生活できる環境が整っている」95%
 - ⑱「学校公開や保護者会、学校だよりなどの配布物やホームページから児童の様子や学校の取り組みが伝わってくる」96%
 - ⑲「学校は、地域の人材や荒川の自然などを生かした学習を進め、地域を愛する心を育んだり、身近な自然環境への興味・関心を高めたりしている」98%
 - ⑳「学校は個人面談や教育相談週間を設定する等して、相談しやすい環境を整えている」97%
- 保護者アンケートで肯定的な評価が80%以上の項目は、上記の12項目でした。本校の取組に一定の成果が上がっていることを評価していただけたものと考えます。

<保護者アンケートで、肯定的な評価が十分でないと思われる項目>

- ⑦「お子様は、読書に興味をもち、よく読書をしている」45%

保護者アンケートで肯定的な評価が60%以下の項目は、上記の1項目でした。

読書につきましては、肯定的評価が保護者45%（昨年度48%）、児童62%（昨年度59%）と、昨年度に引き続き他の項目に比べて低くなりました。学校では年2回の読書旬間の設定や栄養士と連携したブックメニューの取組、朝読書の時間の設定やブックボランティアによる月1回の読み聞かせなどを実施し、読書への啓発を行って参りました。今後も継続して、読書の機会の確保等を推進して参ります。また、きたコンの貸与や動画視聴時間の増加等、ここ数年の子供たちの学校や家庭での生活の変容にも関係していると思われまます。ご家庭でもぜひ、お子様への声かけや、率先して読書をしているお子様への賞賛・励ましをお願いいたします。

- ③「お子様は、毎日家庭で学習している」73%

家庭学習については、昨年度と設問を変更いたしました。昨年度は「お子様は、進んで家庭で学習している（51%）」でした。今年度の結果から、家庭での学習を頑張っている様子がうかがえます。ご家庭でのお声かけの効果もあるかと思ひます。学習習慣は基礎的な学力の定着にも大きく影響します。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

＜児童アンケートで肯定的な評価が80%以上の項目＞

- ①「学校へ来るのが楽しい」86%
- ②「先生は、勉強をわかるように教えてくれる」95%
- ④「私は、家族・地域の知っている人や学校の先生に、あいさつをしたり正しい言葉遣いをしたりしている」81%
- ⑤「私は、早寝早起きをして、朝ご飯を食べて登校している」87%
- ⑥「私は、よく外で遊んだり、運動したりしている」84%
- ⑧「私は、係・掃除や給食などの当番の仕事を進んで行っている」85%
- ⑨「私は、あらかわ班や登校班で、他の学年の人と仲よくしたり思いやって活動したりしている」85%
- ⑩「私は、給食をマナーを守って楽しく食べている」88%
- ⑪「私は、「岩小のよい子の一日」や「岩小学習しぐさ」などの、学校のきまりを守って生活している」82%
- ⑫「私は、SNSルールを守って「きたコン」を使っている」93%
- ⑭「先生は、がんばっていることをほめてくれたり、困った時に助けてくれたりする」95%

児童アンケートで肯定的な評価が80%以上の項目は、上記11項目でした。

②「先生は、勉強をわかるように教えてくれる」については、昨年度より肯定的評価が22%増えました。子供たちが「わかった」や「できた」という実感をもって授業を受けられているのだと思います。

④の「あいさつ」については、今年度岩淵小学校では、全学年であいさつキャンペーンを実施しました。特にこれまで、あいさつをしてもらった側だった低学年の児童でも実施したことで、友達や先生に自分からあいさつをすることの気持ちよさや、あいさつを返してもらった時のうれしさなどを感じ、「あいさつ」への意識の高まりが感じられました。

⑥の「運動」については、縄跳び教室や野球教室の実施の他に、今年度は体育朝会を見直しました。短縄週間や長縄週間では、児童一人一人の運動能力に合わせた場を設定し、友達と運動する楽しさを味わえるようにして参りました。

＜児童アンケートで、肯定的な評価が十分でないと思われる項目＞

- ⑦「私は、よく読書をしている」62%

読書につきましては、保護者アンケートの結果の項目でも触れましたが、学校での取り組みを通して、子供たちの変容が家庭にも広がるように、さらなる啓発を続けて参ります。

令和7年度も、残すところわずかとなりました。子供たちが、自信をもって進学、進級できるように、しっかりと学年のまとめに取り組み、その様子を学校便りやホームページなどを活用してご家庭に分かりやすくお知らせするよう努めてまいります。引き続き、本校の教育活動に、ご理解、ご協力いただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。